



## 学校宿泊キャンプ 仲間との絆深まる

校長 大谷 京司

今年度は、施設ではなく、学校に全員で宿泊するキャンプとしました。お天気にも恵まれ、5月のさわやかな風を感じながら宮ヶ瀬湖でのカヌー・カヤックの体験や校庭でのキャンプファイヤー、流しそうめんなどを実施することができました。

大きな荷物を抱えて登校してきた子どもたち。1泊2日、親元を離れて生活する不安もあったと思いますが、それぞれが自分のことは自分でい、その上で係の仕事も責任もって果たそうと精一杯努力していました。

今回、成果として特に感じたのは、5・6年生のリーダーとしての成長です。5月から本格的な準備が始まりましたが、縦割りグループで行動することが多い中、下級生の意見にもしっかり耳を傾けながら、スタンプ(キャンプファイヤーの出し物)を決めて練習に臨んだり、グループで動く際に具体的な指示を出して行動を促したり、調理や布団の準備・片付けなどの際に、優しく手を貸してあげたりと、こちらが上級生に指示するまでもなく、自分で考えて下級生の行動を支え、背中で下級生に範を示していました。



学校にみんなで泊まって食事を作り、火を囲んで楽しんだ思い出は、子どもたちの心に永遠に残ることと思います。



## 田植え 今年はおもち米「<sup>きじゅもち</sup>喜寿糯」

前日の晩には、前線と低気圧の影響で強い雨風となり、田植えを実施できるのだろうかと心配になりましたが、明け方よりそれもおさまり、田植えにはもってこいの日和となりました。

エスポワールのテーマ部の呼びかけで、多くの保護者の方々にもお手伝いいただき、無事にもち米の苗を植えることができました。

### 児童の感想から

○どろの中に足を入れたとき、グチョとしたことが楽しかったです。

○植えた後を見るとたくさん植えてあったから、たっせい感を感じたのがうれしかったです。

○次の田植えでは、1年生をもうちょっとサポートしてあげたいです。



## 体力・運動能力テスト

七沢学園のグラウンドをお借りして実施した体力・運動能力テスト(50m走・ソフトボール投げ)。それまでに、全国や県の平均値から各自自分の目標を定めて、本番に臨みました。

50m走とソフトボール投げ以外の種目については、学校で行い、特に20mシャトルランでは、だんだんとインターバルが短くなってきつくなる中、仲間を応援する声が大きく響き渡っていたのが印象的でした。5年生の結果については、後日、全国と比較した各自の記録をフィードバックします。



## 絵本の読み聞かせ

朝の時間を利用して、先生方のおすすめの絵本をグループの子どもたちに読み聞かせをする機会をもちました。

子どもたちも最初は、どんな本を読んでくれるのかなと少し不安な気持ちをもちながらも、読み進められるとお話の世界に入り込み、身を乗り出して聞いている子もいました。

先生とその絵本との出会いについて話してくれる先生もいて、絵本がより身近に感じられるひと時となりました。

